

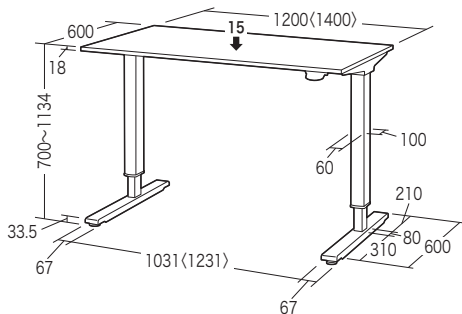
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の詳細で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は組立て後も大切に保管してください。

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・プラスドライバー、手袋 (組み立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

完成図

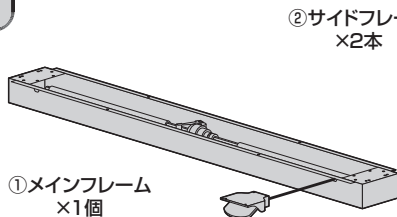


※()内は100-ERD023シリーズ

昇降時総耐荷重 15kg
静止時総耐荷重 60kg

組立て部品

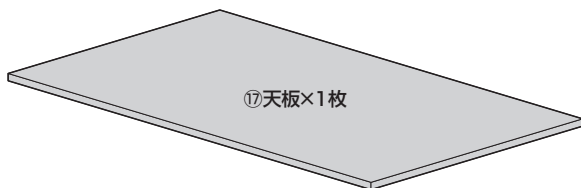
A梱包



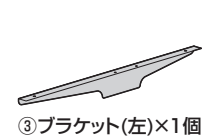
②サイドフレーム ×2本

①メインフレーム ×1個

B梱包



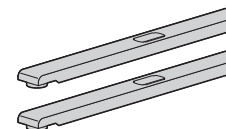
⑱天板×1枚



③ブラケット(左)×1個



④ブラケット(右)×1個



⑤脚×2個



⑥ワッシャー(小) ×8枚



⑦ワッシャー(大) ×8枚



⑧スプリングワッシャー(小) ×8枚

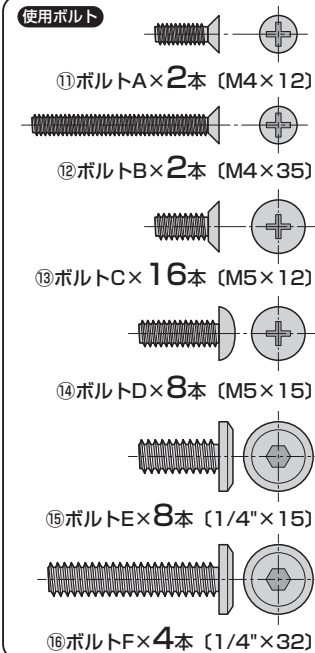


⑨スプリングワッシャー(大) ×12枚



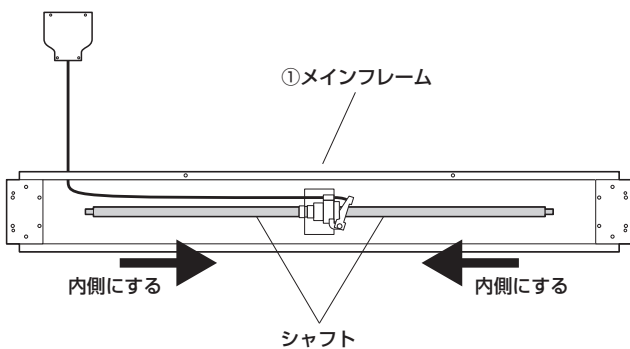
⑩六角レンチ(4mm)×1本

使用ボルト



※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-ERD022Mなど)と上記の部品番号(①~⑱)と部品名(天板など)をお知らせください。

1 メインフレームのシャフトの位置を内側にします。



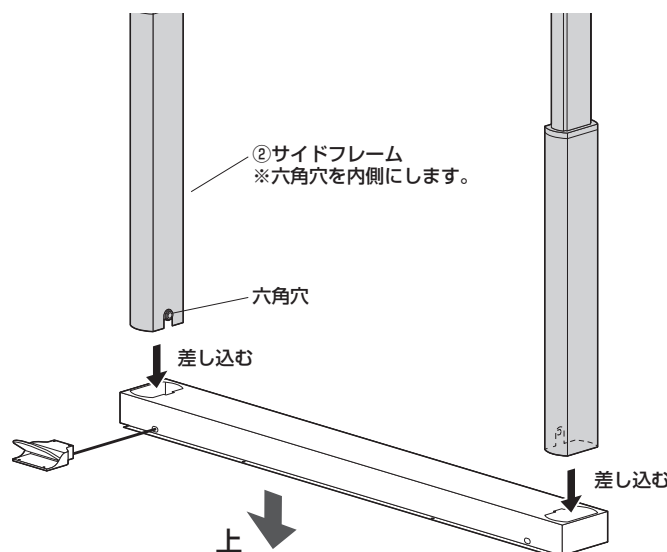
①メインフレーム

シャフト

内側にする

内側にする

2 メインフレームにサイドフレームを差し込みます。



②サイドフレーム
※六角穴を内側にします。

六角穴

差し込む

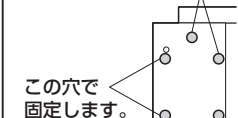
差し込む

上

3 横にしてサイドフレームを固定します。

<上から見た図>

この穴で固定します。

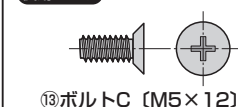


この穴で固定します。

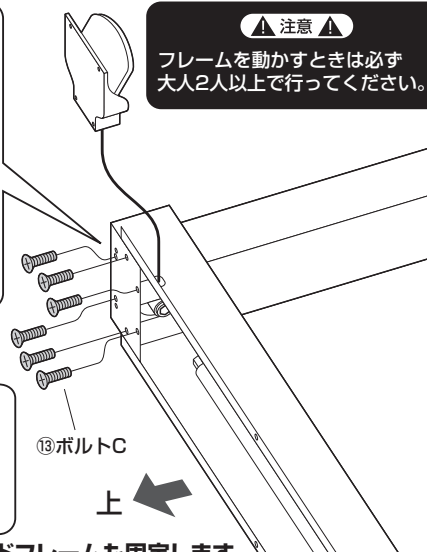
この穴で固定します。

▲注意▲
フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。

使用ボルト



⑬ボルトC (M5×12)



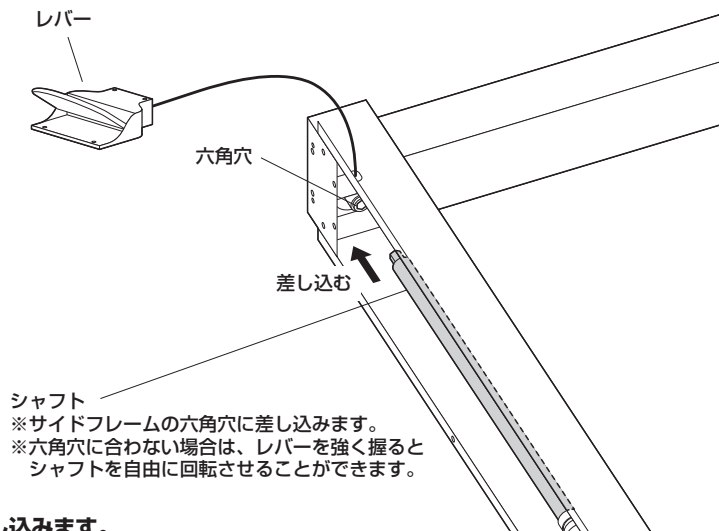
⑬ボルトC

上

※同様にもう1つのサイドフレームも固定します。

4 サイドフレームにシャフトを差し込みます。

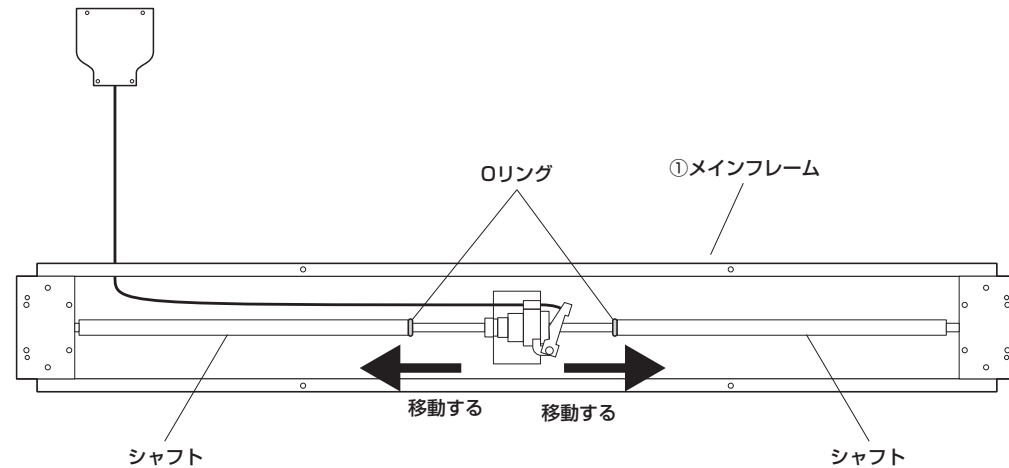
動画で組立て方法をご確認いただけます。



※サイドフレームの六角穴に差し込みます。
 ※六角穴に合わない場合は、レバーを強く握るとシャフトを自由に回転させることができます。

※同様に反対側のシャフトも差し込みます。

5 Oリングをシャフト側に移動します。

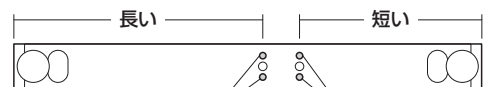


6 フレームを起こして脚を取付けます。

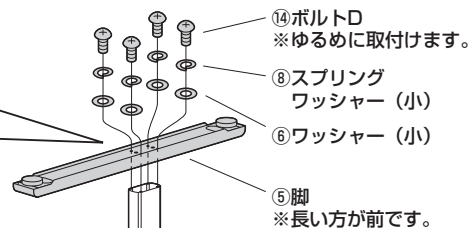
①ボルトDで取付けます。

<上から見た図>

前 ←



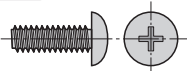
この穴で固定します。 この穴で固定します。



前 ←
↓
上

※レバーのある方が前です。

使用ボルト



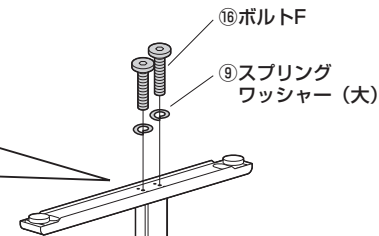
⑭ボルトD (M5×15)

②ボルトFを取付けます。

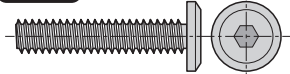
<上から見た図>



この穴で固定します。 この穴で固定します。



使用ボルト



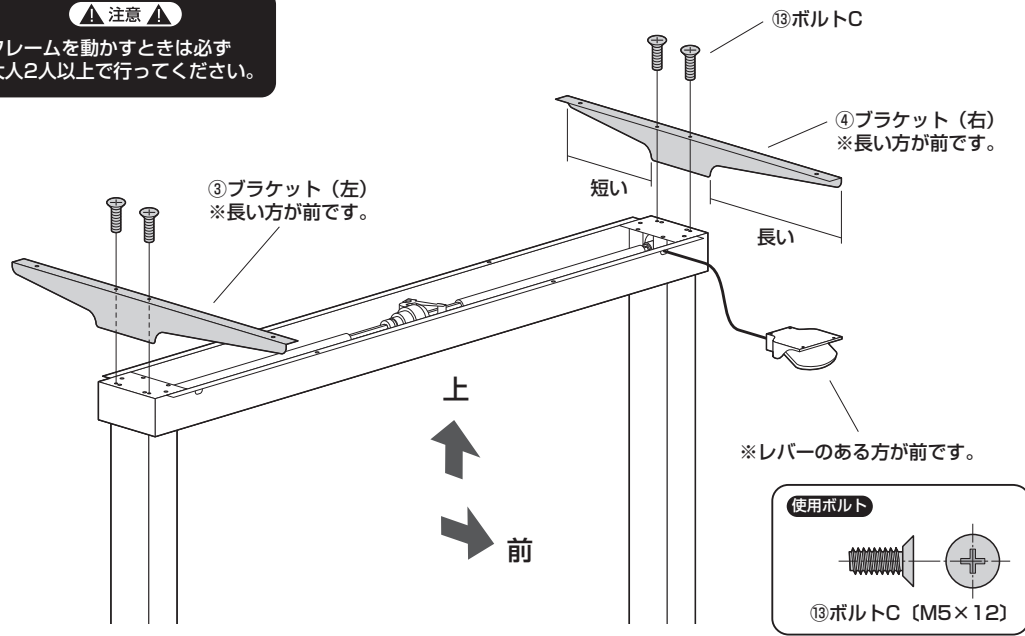
⑩ボルトF (1/4"×32)

※最後にボルトDを締め付けて固定します。
 ※同様にもう1つの脚も取付けます。

7 フレームをひっくり返してブラケットを取付けます。

▲ 注意 ▲

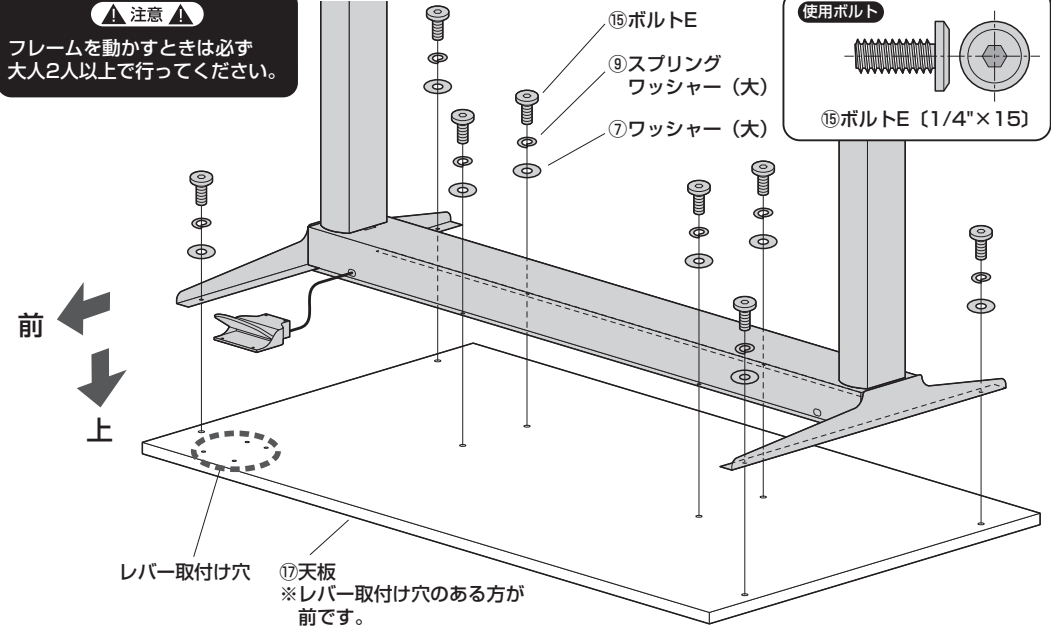
フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。



8 フレームをひっくり返して天板を取付けます。

▲ 注意 ▲

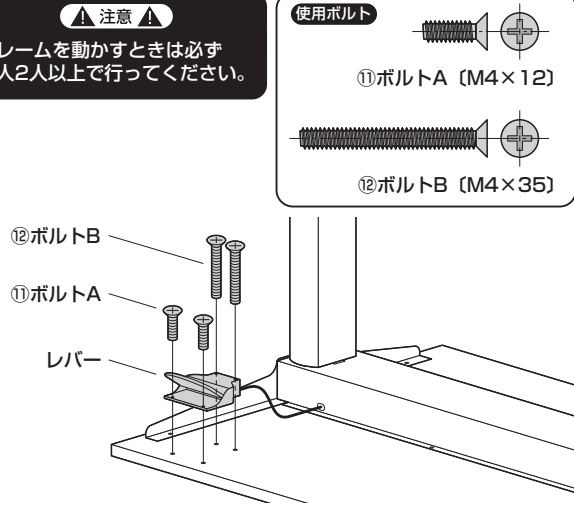
フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。



9 レバーを取付けて本体を起し、完成です。

▲ 注意 ▲

フレームを動かすときは必ず大人2人以上で行ってください。

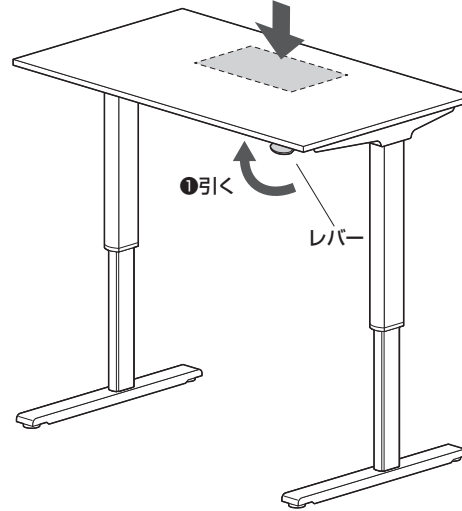


天板の高さ調節方法

※レバーを引いたまま、天板を押さえます。
高くする場合は、天板を押さえる力をゆるめてください。

②押さえる

※の部分を押さえるとスムーズに調節できます。



▲ 使用上の注意 ▲

- 製品を移動させる際には、天板を最下位部に下げてから移動させてください。
- 天板の高さを下げる際には、天板の下に人や物がいないかを確認してから下げてください。
- 昇降中は脚に触れないようにしてください。特にお子様は触らせないよう十分に注意してください。
- 製品の上に腰掛けたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を載せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたまま使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を載せないでください。